

施策評価調書(内部評価結果)

■ 総合計画(後期基本計画)

政策名	IV 生涯学習都市
施策名	⑤ 歴史文化遺産の保全と活用

1 関連する個別計画 PLAN

個別計画名称	個別計画概要	計画年度	計画期間	備考
京丹後市文化財マスタープラン	市内に所在する多岐にわたる文化財を適切に保護し、その中から特に学術的に重要で、まちづくりの観点からも価値が高いと判断される史跡等文化財に対して、保存及び活用整備を進めるための方向性を示すもの	平成18年10月		計画期間なし
国史跡網野鏡子山古墳整備基本計画	「丹後王国」を代表する国史跡網野鏡子山古墳に関して、京丹後市史跡整備検討委員会を組織して専門的な立場、地元の見地からの検討を加えて基本計画を策定した	平成23年3月	当面の計画として概ね6年間	当面整備計画として概ね6年の計画も策定

2 施策目的

優先順位	現状においてどのような問題や課題があるか(何のために)	何を対象に(何)どのような手段で行うか(何のために)	どのような成果にしたいのか	行う施策方針
1	本市には、優れた考古資料や歴史資料、民俗資料があり、歴史資料館等で展示公開しているが利用が少ない。	資料館での常設展示・企画展示や体験メニューの充実させる	入館者を増加させ本市の優れた文化財を広く普及啓発し学習活動、観光につなげる	1 歴史資料館のネットワーク 2 丹後王国の歴史文化の保存・発信 3 文化財の保存と活用
2	本市には「丹後王国」時代の優れた史跡が多いが、十分な整備がされていない部分がある	網野鏡子山古墳などの史跡整備を進め、市民への歴史を学ぶ機会を提供する	市民に丹後の歴史を体感できる整備を進め、歴史への関心と郷土愛を培い、観光資源としても活用する	1 歴史資料館のネットワーク 2 丹後王国の歴史文化の保存・発信 3 文化財の保存と活用
3	貴重な文化財が経年劣化しており修繕等の措置をする必要がある。また市民等に市の歴史や文化財に関心を持ってもらう必要がある	補助制度の活用により文化財の保全を図り、文化財セミナー、京丹後史博士講座、歴史講座などを開設する	貴重な文化財を保全し後世に伝え、歴史講座などの開設で、郷土の歴史を学び郷土愛を培う	1 歴史資料館のネットワーク 3 文化財の保存と活用
4	京丹後市に残る資料、文化財の調査研究が十分なされていない	京丹後市史編さん事業により、市史の調査研究を進め、成果を本文編、資料編として刊行する	京丹後市史の編さん事業の実施により、研究成果を刊行物で公表することで、歴史を学べる機会を提供しまちづくりに生かす	4 市史編さんの取り組み

3 目標値など

総合計画	のり目標	指標名	総合計画作成時(H17)		後期基本計画作成時(H20)		直近年度実績値(現状)		目標(H26)	
			年度	数値	年度	数値	年度	数値	年度	数値
	「丹後王国」の情報発信の力を高めます	文化財博士登録制度の登録者数 京丹後市史の刊行	0人	34人	新規	0巻	H20 43人 H20 9巻	H24 100人 H24 14巻	H26 100人 H26 14巻	H26 100人 H26 14巻

個別計画	個別計画名称	指標名	説明・備考	計画策定時		直近年度実績値(現状)		目標	
				年度	数値	年度	数値	年度	数値
	なし								

4 構成事務事業・評価結果一覧 DO

施策方針	事務事業	担当課	予算額(単位:千円)		事務事業の概要					施策評価結果						
			H24決算額	H25予算額(一般財源)	相規 法令	財政 負担	単独 事業	事業 種別	対象	実施 手法	関与 必要性 数値	説明	施策 目的	達成 率	今後の 方向性	
1 歴史資料館のネットワーク	1 郷土資料館管理運営事業	文化財保護課	2,154	2,099(2,064)	市規定	単費	○	維持管理	市民	直・委	3	個性魅力	1	A	統合(整理)	
	2 古代の里資料館管理運営事業【方針2にも該当】	文化財保護課	20,828	9,834(9,032)	市規定	単費	○	維持管理	市民	直・委	3	個性魅力	1,2	A	現状維持	
	3 指定管理施設運営事業	文化財保護課	7,729	7,468(7,468)	市規定	単費	○	サービス	市民	指・他	3	個性魅力	1,3	A	現状維持	
	4 網野鏡子山古墳の維持管理・運営(入館者数9,599人)	文化財保護課	2,760	8,340(7,240)	なし	他	含む	サービス	市民	直・委	3	個性魅力	2	A	終了・廃止	
	5 記念シンポジウムを開催、歴史伝説をテーマとしたモニターツアーを実施、実行委員会負担金を支出	文化財保護課	16,727	34,962(438)	国規定	国・一部	含む	施設整備	市民	直・委	3	個性魅力	2	A	現状維持	
	6 遺跡整備事業【方針3にも該当】	文化財保護課	-	8,525	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	7 平成24年度事業の一部を繰り越して実施する事業	文化財保護課	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	8 文化財保護啓発事業【再掲】方針3	文化財保護課	1,801	1,075(1,055)	市規定	単費	○	サービス	市民	直・委	3	個性魅力	1,2,3	A	拡大	
	9 資料館での企画展示や文化財セミナー(4回)・「京丹後市博士」育成講座(12回)の実施	文化財保護課	20,828	9,834(9,032)	市規定	単費	○	維持管理	市民	直・委	3	個性魅力	1,2	A	現状維持	
	10 丹後古代の郷資料館の維持管理と運営(入館者数2,683人)	文化財保護課	440	472(472)	市規定	単費	○	内部管理	-	-	-	-	4	B	現状維持	
	2 丹後王国の歴史文化の保存・発信	1 文化財保護審議会設置事業	文化財保護課	299	-	市規定	単費	○	サービス	市民	直	3	個性魅力	3	B	現状維持
2 文化財保護審議会を開催(4回)、文化財保護審議会の視察研修を実施(香川県岡田郡、丸亀城等)		文化財保護課	653	617(617)	なし	単費	○	サービス	団体	直・補・負	3	個性魅力	3	B	現状維持	
3 文化財保護啓発事業【方針2にも該当】		文化財保護課	1,801	1,075(1,055)	市規定	単費	○	サービス	市民	直・委	3	個性魅力	1,2,3	A	拡大	
4 資料館での企画展示や文化財セミナー(4回)・「京丹後市博士」育成講座(12回)の実施		文化財保護課	-	324	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5 平成24年度事業の一部を繰り越して実施する事業		文化財保護課	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6 市指定文化財等補助金		文化財保護課	2,000	2,000(2,000)	市規定	単費	○	維持管理	団体	補	3	個性魅力	3	A	現状維持	
7 文化財の修理保全事業に対して補助金を交付(18件)		文化財保護課	2,678	1,732(1,732)	国規定	単費	○	維持管理	市民	直・委	3	個性魅力	2,3	B	現状維持	
8 史跡等維持管理事業		文化財保護課	218	458(458)	市規定	単費	○	内部管理	-	-	-	-	3	B	現状維持	
9 写真資料のデジタルデータ化(5,321点データ化)		文化財保護課	2,057	2,144(644)	国規定	国・一部	-	内部管理	-	-	-	-	2,3	A	現状維持	
10 遺跡発掘調査等事業		文化財保護課	653	617(617)	なし	単費	○	サービス	団体	直・補・負	3	個性魅力	3	B	現状維持	
11 文化財保護一般経費		文化財保護課	16,727	34,962(438)	国規定	国・一部	含む	施設整備	市民	直・委	3	個性魅力	2	A	現状維持	
3 文化財の保存と活用	1 遺跡整備事業【再掲】方針2	文化財保護課	-	8,525	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	2 国史跡網野鏡子山古墳の遺跡保護のため、用地の一部を購入(9筆)	文化財保護課	-	8,525	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	3 平成24年度事業の一部を繰り越して実施する事業	文化財保護課	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	4 市指定文化財等補助金	文化財保護課	2,300	-	市規定	単費	○	サービス	市民	直・委	3	個性魅力	4	A	終了・廃止	
	5 京丹後市史本文編【国説京丹後市の歴史】を印刷し、刊行(1,500冊)	文化財保護課	11,491	10,947(10,947)	市規定	単費	○	サービス	市民	直・委	3	個性魅力	4	A	終了・廃止	
	6 市史編さん事業	文化財保護課	60,344	80,050(33,220)	市規定	単費	○	サービス	市民	直・委	3	個性魅力	4	A	終了・廃止	
	7 本文編2冊と資料編12冊の刊行のため各調査の実施、資料編【京丹後市の史跡】ほか3冊を刊行(各600部)	文化財保護課	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	8 平成24年度事業の一部を繰り越して実施する事業	文化財保護課	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	9 京丹後市史本文編【国説京丹後市の歴史】を印刷し、刊行(1,500冊)	文化財保護課	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	10 市史編さん事業	文化財保護課	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	11 本文編2冊と資料編12冊の刊行のため各調査の実施、資料編【京丹後市の史跡】ほか3冊を刊行(各600部)	文化財保護課	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※ 合計金額には再掲事業を含んでいません。

5. 歳出抑制の考え方について

ACT

施策における歳出抑制の考え方	No.	歳出抑制の考え方 (平成26～28年度までの3か年で取り組む歳出抑制)	一般財源抑制見込額 (単位:千円)	補完・代替財源となる場合は、その内容
	1	市史編さん事業について、調査方法の見直しを行い、経費の削減を図っており、引き続き効率的な調査を実施していく(本事業は、平成26年度で終了するため、一般財源抑制見込額は、平成26年度時点における抑制見込額を計上)。	892千円	